

変更届出書記載例(ホームページ等利用による取引開始)

別記様式第6号その3 (第5条関係)

許可証番号	4:8:○○○
許可年月日	3.昭和 4.平成 ⑤令和 ○○年 ○○月 ○○日
氏名	(フリガナ) ○○コウキ ヨウ
又は名称	(漢字) 株式会社○○工業

営業の方法に係る変更事項

電気通信回線に接続して行う自動公衆送信により 公衆の閲覧に供する方法を用いるかどうかの別	①用いる 2.用いない
---	------------------

ホームページ等のURLを記載して下さい。

送 信 元 識 別													
h	t	t	p	:	/	/	w	w	w	.	s	a	k
エイチ	ティー	ティー	ピー	コロン	スラッシュ	スラッシュ	ダブル	ダブル	ダブル	ドット	エス	エー	ケー
u	-	⑧	o	g	y	o	.	c	o	.	j	p	
ユー	ハイフン	ハチ	オー	ジー	ワイ	オー	ドット	シー	オー	ドット	ジェイ	ピー	

数字は○で囲んで下さい。

フリガナをふって下さい。

※ホームページ利用取引をしようとする場合は、そのホームページのURLを使用する権限のあることを証明する資料が必要です。
 例えば、申請者がプロバイダやインターネットのモールショップの運営者からホームページのURLの割り当てを受けた際の通知書の写し等が該当します。
 株式会社日本レジストリサービスの「WHOIS」で公開されている情報で所要の疎明ができるとき(その情報中の「ドメイン名」と「組織名」がそれぞれ届出書に記載されているURLのドメインと氏名又は名称と一致しているときに限る)には、それを印刷した書面を提出することができます。
 URLの割り当てが申請者とは別の家族等の場合は、通知書その他、使用承諾書(URLの使用を承諾する旨の書類、様式の指定はありません。)を提出して下さい。

記載要領

- 1 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
- 2 送信元識別符号の英字は、点線を参考にして、活字体で記入すること。
- 3 送信元識別符号のうち誤読されやすいものには、適宜ふりがなをふること。
- 4 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。